

SRE

SECRETARÍA DE RELACIONES
EXTERIORES

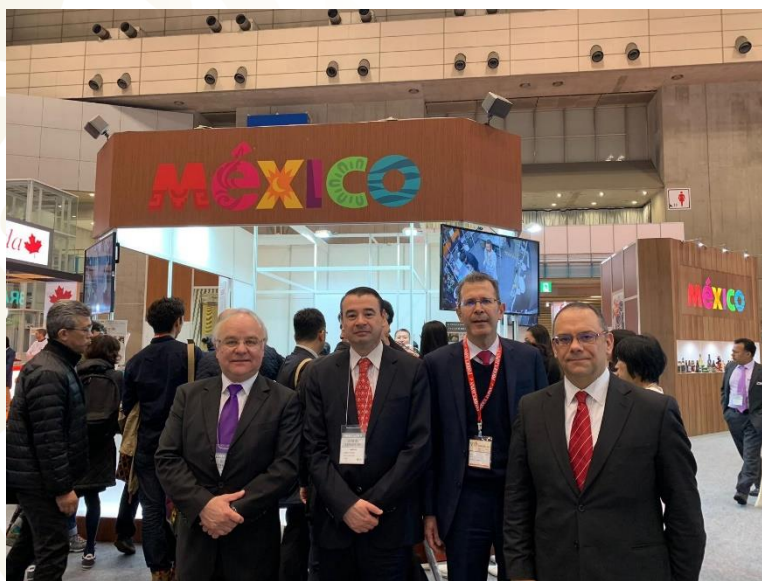


プレスリリース 081/18

メキシコ企業が Foodex Japan 2019 に出展

2019年3月7日、東京

70のメキシコ企業が Foodex Japan 2019（第44回国際食品・飲料展）のメキシコパビリオンに出展し、食肉・アボガド・テキーラ・サルサ・コーヒーのほか、粉末ワカモレやピーナッツオイルといった真新しい食品を紹介する。Foodex Japanはアジア最大級且つ世界レベルでも3番目に重要な食品・飲料専門展示会である。



SRE

SECRETARÍA DE RELACIONES
EXTERIORES



メキシコにとって日本はアジア太平洋地域における主要な貿易相手国であり、メキシコ産農畜産物の輸出先として第3位の国である。その額は11億9,500万ドル（2018年）に達する。豚肉（4億2,700万）、マグロ（1億600万）、牛肉（6,600万）、テキーラ・メスカル（1,600万）などが主な品目として挙げられる。



一方、日本にとってメキシコは農畜産物で第14位、水産物で第18位の輸出国であるとともに、ライム（市場占有率99%）・アボガド（80~85%）・ハネデューメロン（75%）・アスパラガス（30%）・マンゴー（50%）・かぼちゃ（41%）・クロマグロ（45%）といった品目では第1位の対日輸出国である。
